

事業名	安全・安心な道路環境対策事業		部局	建設部	課・室	道路管理課
	実施期間	S30 ~	E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり	3-8 生活を支える地域交通の確保				
	3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造	4-4 生命・生活リスクの軽減				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ○安全安心な道路環境を確保するため、道路の経年劣化に対する適切な維持管理が必要。 ○冬期間は、積雪・凍結により、危険が増加するため、安全で円滑な交通環境を確保するため、除融雪が必要。また積雪地域の防雪施設等のハードの整備が必要。 ○道路内の電柱は、災害時の倒壊が緊急輸送道路確保や、良好な景観の阻害となっている。 ○道路への落石等の危険箇所解消のため、防災施設等の設置が必要。 ○通学路の緊急合同点検により、県管理道路において安全対策が必要な箇所があり、早期の対策が必要。 	令和元年度 補正後額	47,072,147 千円
		職員数	206.28 人

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ○道路施設の状況を把握し、計画的及び日常の補修を効率的に行い、既存施設を有効に活用し快適な道路環境の確保を図る。 ○長寿命化修繕計画に基づき、橋梁・トンネル等道路施設の修繕を行い適切な維持管理を図る。 ○適正な除雪体制を整え、効率・経済的な除融雪を行うとともに防雪・消雪対策により、冬期間の安全・円滑な道路交通の確保を図る。 ○緊急輸送道路や、景観を重視する観光地等において障害となる電柱をなくすため、範囲を決め計画的に無電柱化を推進する。 ○落石等災害の危険性が高い箇所について、落石防護柵などの防災対策施設を整備し、道路災害の発生を未然に防止する。 ○通学中の児童等の交通事故をなくし、安全に暮らせるための交通環境の実現を目指す。 <p>(主な実施内容:橋梁修繕、除雪、スノーシェッド整備、電線類地中化、落石対策、交通安全対策など)</p>
------	---

事業	区分(単位:千円)	29年度	30年度	元補正後	指標及びその達成状況						
					No	成果指標	29年度末	30年度末 (見込)	令和元年度		
									目標値	成果	達成状況
事業額	前年度繰越	4,123,501	3,841,874	15,630,025							
	当初予算	18,546,975	18,442,960	24,844,800							
	補正予算	3,654,531	15,235,729	6,597,322							
	合計(A)	26,325,007	37,520,563	47,072,147							
Aの コスト	一般財源	11,059,054	11,018,891	11,406,545							
	県債	7,667,000	13,683,000	18,197,000							
	国庫支出金	7,586,043	12,793,240	17,403,164							
	その他	12,910	25,431	65,438							
ト	決算額(B)	22,621,987	22,258,053								
概算 人員 費	職員数(人)	206.28	206.28	206.28							
	概算人件費(C)	-	-	-							
	概算事業費(B(A)+C)	22,621,987	22,258,053	47,072,147							

成果指標 設定理由	<p>①橋梁長寿命化修繕計画の「ランクI橋梁」の進捗率を、79.5%まで向上させる。(210橋/264橋)</p> <p>②通学中の児童等の事故をなくすため、平成24年度に実施した緊急合同点検結果に基づく要対策箇所の完了数を成果指標に設定。</p>
--------------	--

補正により取り組む 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○園児の交通事故を受けた緊急交通安全対策 ○昨年5月の滋賀県大津市における園児の交通事故被害を踏まえた「緊急交通安全対策」に基づく緊急合同点検において、園児等の交通安全の確保のため対策が必要とされた交差点の改良や、歩道等の安全施設の設置を行う。 ○防災上重要な路線の老朽化対策及び災害に備えた交通機能確保のため、道路の舗装補修を行う。 ○土砂災害等の危険性が高い道路の災害を回避するため、道路の法面の改修を行う。 ○平成31年3月に策定された長野県自転車活用推進計画において、モデルルートとして指定されている路線の整備及び平成24年の通学路緊急合同点検において、要対策箇所となった路線の歩道の歩道を整備する。 ○震災時等に電柱が倒壊するなどの被害を防ぐとともに、良好な景観、安全で快適な道路空間を確保するため、電線共同溝の整備を行う。
-------------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和元年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和元年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1	舗装補修費	県管理道路の舗装を計画的に補修し、道路利用者の安全かつ快適な利用を確保する。 2月補正における実施箇所 54箇所	9.87	3,000,224	3,222,450	6,222,674
2	橋梁補修費	長寿命化修繕計画等に基づき、緊急性の高い橋梁等について、補修設計、修繕工事を行うとともに橋梁の定期点検を実施する。	18.07	3,996,077		3,996,077
3	災害防除道路費	落石等の危険箇所において、落石防護柵等の防災施設を設置する。 2月補正における実施箇所 1箇所	11.89	11,097,797	157,500	11,255,297
4	雪寒対策道路費	雪崩の危険や積雪の多い箇所について、雪崩予防柵や堆雪帯等を設置し、冬期間の円滑な道路交通を確保する。	7.02	1,676,317		1,676,317
5	除雪費	除雪計画書に基づき、県内の除融雪が必要な路線の除雪および凍結防止剤散布を実施し、円滑な交通を確保する。	17.51	1,560,000		1,560,000

No	細事業名	令和元年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和元年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
6	交通安全施設費	通学路等の歩道整備、交差点改良、道路情報板の更新等を行う。 2月補正における実施箇所 15箇所(うち緊急合同点検13箇所)	30.93	6,183,130	426,772	6,609,902
7	電線共同溝整備費	第7期長野県無電柱化推進計画に基づき、県内の無電柱化予定箇所の無電柱化を推進する。 2月補正における実施箇所 1箇所	0.78	1,443,846	21,000	1,464,846
8	雪寒地域建設機械整備費	適切な除雪レベルを保つために、必要な除融雪機械の更新を行う。	9.12	746,670		746,670
9	道路橋梁維持修繕費	道路施設の適切な維持管理を行うとともに、橋梁補修、舗装補修、除雪業務を実施し、道路利用者の安全かつ円滑な交通を確保する。 10月専決における実施箇所 1,203箇所 11月補正における実施箇所 67箇所	84.45	10,708,441		10,708,441
10	県単道路舗装費	電線共同溝の設置に伴う設計や付帯工事、凍結に対応した舗装構造への改築等を行う。	2.22	212,267		212,267
11	県単交通安全対策費	通学路等の歩道整備、防護柵の設置、標識の設置等を行う。 11月補正における実施箇所 129箇所	3.89	934,187		934,187
12	県単道路防災費	落石等の危険箇所において、落石防護柵等の防災施設を設置する。	10.53	1,685,469		1,685,469
合計			206.28	43,244,425	3,827,722	47,072,147

事業改善シート附表

事業番号	事業名	安全・安心な道路環境対策事業				部局	建設部		課・室	道路管理課			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		備考 (H30事業 番号)
11 03 02						29年度	30年度	令和元年度			県民協働事業改善				
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	令和元年度 実施内容	令和元年度 実施内容 (実績)	元年度 実施 状況	当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果	
1	舗装補修費	舗装補修工事	直接	大規模な劣化箇所の補修工事の実施 2月補正における実施箇所 54箇所			752,000	619,500	501,639	1,736,700	3,222,450				
2	橋梁補修費	橋梁補修事業	直接	橋梁長寿命化修繕計画等に基づき、緊急性の高い橋梁 等について、補修設計、修繕工事を行う。			1,854,230	2,135,390	2,588,226	2,627,802					
2	橋梁補修費	橋梁定期点検	直接	維持管理に関する省令及び告示の規定に基づく定期点 検を行う。			613,200	443,100	315,000	315,000					
3	災害防除道路費	道路災害防除	直接	落石等危険箇所の落石防護柵等防災施設の設置 2月補正における実施箇所 1箇所			874,385	603,040	1,388,263	3,529,680	157,500				
3	災害防除道路費	道路災害防除	直接	道路構造物の法定点検			315,000	493,500	237,300	163,800					
4	雪寒対策道路費	雪崩・凍雪害・防雪対策の実施	直接	スノーシェッド・堆雪帯等の設置			425,000	358,050	303,949	945,814					
5	除雪費	除雪業務	委託	除雪計画書に基づく除融雪の実施			1,560,000	1,560,000	1,560,000	1,560,000					
6	交通安全施設費	交通安全施設等整備	直接	歩道の整備、交差点改良、道路情報板の設置 2月補正における実施箇所 15箇所(うち緊急合同点検13 箇所)			1,878,450	1,735,610	2,209,884	2,767,364	426,772				
6	交通安全施設費	「道の駅」整備	直接	駐車場の整備、トイレの改修			119,700	228,900	171,150	171,150					
7	電線共同溝整備費	無電柱化推進工事	直接	電線共同溝の設置 2月補正における実施箇所 1箇所			439,092	409,500	477,062	1,077,300	21,000				
8	雪寒地域建設機械整備費	道路建設機械整備	直接	雪寒地域内の除融雪機械の購入			704,928	746,670	746,670	746,670					
9	道路橋梁維持修繕費	維持補修工事	委託	道路の維持修繕 10月専決における実施箇所 1,203箇所 11月補正における実施箇所 67箇所			3,401,964	3,410,674	3,493,424	3,493,424	2,573,000				
9	道路橋梁維持修繕費	橋梁修繕	直接	橋梁の比較的小規模な工事や、緊急の修繕工事を行う。			612,000	592,000	512,000	512,000					
9	道路橋梁維持修繕費	舗装補修	直接	県管理道路の舗装を計画的に補修し、道路利用者の安全 かつ快適な利用を確保する。			2,000,000	1,980,000	2,200,000	2,200,000					
9	道路橋梁維持修繕費	除雪業務	委託	除雪計画書に基づく除融雪の実施			1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000					
10	県単道路舗装費	無電柱化推進工事の補助	直接	電線共同溝の設置に伴う設計や付帯工事の実施			87,500	87,500	88,470	88,470					
10	県単道路舗装費	凍上により損傷した舗装の対策工 事	直接	凍結深さに対応していない旧舗装構造の箇所を、凍結に対 応した舗装構造へと改築する			110,000	110,000	110,000	110,000					
11	県単交通安全対策費	交通安全対策	直接	歩道の整備、防護柵の設置、標識の設置 11月補正における実施箇所 129箇所			347,251	487,251	487,351	487,351	196,600				
12	県単道路防災費	道路災害防除	直接	落石等危険箇所の落石防護柵等防災施設の設置			952,275	942,275	812,275	812,275					
合 計							18,546,975	18,442,960	19,702,663	24,844,800	6,597,322	0			